



学校だより

はくれい

白山市立
白嶺小中学校
第21号
令和4年1月31日

中学3年生 オンライン授業開始

新型コロナの感染が急拡大し、白山市では、24日から2月1日まで、私立高校入試を控えた中学校3年生の感染症対策としてオンライン授業が実施されることになりました。

本校でも24日からオンライン朝礼（健康観察等）、1日3～4時間のオンライン授業が行われています。また、入試の面接練習もオンラインで実施しました。

急な対応で、とまどいや不安もあったと思いますが、皆、授業に参加し、入試に向けてしっかりと学習に取り組んでいます。保護者の皆様のご理解、御協力に感謝いたします。

このように、今後、万が一臨時休業等の措置を行う場合はタブレットを持ち帰り、状況を見ながら、オンライン授業を実施していく予定です。（通信速度などの事情で自宅でのオンライン授業を受けることが難しい場合は、個別に対応いたします。）



明日から全国中学校スキー大会 選手団出発！

2月1日から4日まで、長野県で第59回全国中学校スキー大会が開催されます。本校からアルペン競技に2名、クロスカントリー競技に7名の生徒が出場します。26日には白嶺交流集会で、生徒会主催の激励会が行われました。生徒会長、学校長からの激励の言葉を受け、クロスカントリー部部長の北嶋空河さんが、力強く大会への決意を述べました。

学校の代表であることはもちろんですが、石川県の代表として、立派な態度で競技にのぞんでほしいと思います。全校生徒、全職員が9名の活躍を応援し、健闘を祈っています。



小学生もスキーを楽しんでいます！

小学生は毎週金曜日の午後にスキー体育、また、3年生以上は火曜日の午後にグランドでクロスカントリーを行っています。毎回、地域の講師の先生方に御協力をいただき、回を重ねるごとに技術面での上達が見られています。学校に帰ってくると、「楽しかった！」「リフトに乗れた」「すべれたよ」と、笑顔で話してくれます。低学年の子どもたちは、スキー場に出かけるために短時間で着替え、荷物をまとめるなど身の回りのことを、自分でできばきとできるようになってきました。

